

解答

一

- 問一 ① 景勝 ② かおく ③ 余分 ④ 傷
問二 ウ 一本の柱に
問三 ヴァイオリンとして、音色によって震災を体験した人びとの心を癒し慰めること。
問四 ア
問五 イ
問六 ヴァイオリンの音色を通して、震災で失われた命や暮らしへの思いを人びとの心に思い起こさせるとともに、人間と自然が新しい関係をむすびなおしていく新しい出発点になる。
問七

二

- 問一 ① 真 ② 厳密 ③ 感心
問二 エ
問三 完成した宿題が入っている喜び。
問四 ルビーが自分で工夫して仕上げた宿題を見て、ママにやってもらった宿題を提出する気がなくなり、自分
問五 がなさけなく腹立たしくなったから。
問六 オ
問七 アルツハイマー病が進んで、物忘れがひどくなっていくこと。
自分のものを作りなさい

解説

一

- 問七 ギトリスさんが演奏したヴァイオリンの音色は「亡くなられた方への鎮魂であり、生きている人たちの慰
めでした」「音楽を愛するとは、人間を愛し、自然を愛すること」「人間と自然が新しい関係をむすびなお
していく新しい出発点となることを願ってやみません」など、筆者の主張が述べられている部分に着目し
てまとめましょう。

二

- 問四 すべて自分で工夫してルビーが手作りした宿題の出来ばえを見て、ジーナは、完璧だが、「どれもあたしの
じゃない」自分の宿題に恥ずかしさを覚え、ママにやってもらったことにいら立ちを感じたと考えられま
す。